



471号
〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2 日港
福会館 5階
Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622
メール roren@kensu.jp
ホームページ http://www.kensu.jp/
全国検数労働組合連合
書記局



2月24日(火) 10:00~11:00 第2回 検数労連15春闘交渉 基礎数字、長時間労働報告を受け、両協会に職場懇談会を申し入れる!

全国検数労働組合連合
中央執行委員長 沖原 勝治

職場懇談会開催の申し入れ(抜粋)

掲題に関し、昨今の検数事業を取り巻く事業環境はロジステックスの
変革により検数業務そのものが狭小化傾向に入ってきています。

こうした状況を打開し、検数事業の安定化に向けた緊急的課題として、
検数業務の技能向上を主とした人材育成の取り組みを労使共通認識とし、目的
意識を持って実践段階に入っていくことが私たちにとって一層重要な意味
を持つようになってきます。

検数労連は「検数の基盤強化＝仕事と収入の確保」運動と位置付けたう
えで、雇用職域の安定と労働条件の維持・向上に向けた取り組みを強化して
きました。引き続き、労使共通認識のもと、全国すべての支部や事業所単位で
職場懇談会を実施し、現情勢を全体がしっかりと理解していくことがより良
い職場環境につながると確信しています。

つきましては、それぞれの企業内の状況を考慮したうえで支部・事業所・
職場において「労使職場懇談会」を2015年3月2日～3月31日(火)
までの1ヶ月間において積極的に取り組んでいただきますよう申し入れま
す。

以上

2月24日(火) 第2回検数
労連春闘交渉で、組合は両協
会に対し、基礎数字の提示と
長時間労働の実態報告を求め
ました。
長時間労働については、日
検協会では昨年より微減、全
日検では微増となっており、
組合は長時間労働の解消につ
いて、引き続き実態を把握し
たうえで、長時間労働の対策
を講じるよう求めました。

今回の交渉では、左記の通り
職場懇談会の申し入れを行いま
した。
組合は両協会に職場懇談会を
申し入れにいたり、次のよ
うに主張しました。
職場懇談会を通じて検数が果
たしている役割や貢献度、情勢
の変革に即応できる人材育成と

職場懇談会の申し入れ

組織体制づくりの重要性を労
使共通認識として全国に周知
させていくのが主眼である。
あわせて、組合は春闘時期に開
催する職場懇談会と通年にな
り開催している職場懇談会
は同一のものであるとの認識
に立っており、引き続き、各支
部にて継続した取り組みを求
めていきたい。ただ、職場懇談

会が労使交渉の場にならないよう
に注意しながら対応していくこと
とする。
組合主張に対し両協会は、申し入
れの趣旨は理解する。ただ、春闘時
期に開催する職場懇談会と通年取
り組みを進めている職場懇談会
の内容や、あり方が分かりづらい面
があるのは事実である。いずれにし
ても、懇談会が交渉の場にならない
よう配慮していただいたうえで、開
催するよう全支部には伝えて行く
こととする。

15春闘勝利！愛知自動車デモ



上コンテナ輸送の安全確保、「適
正運賃の收受で実現しよう賃上げ
と安全輸送」などのスローガンを
掲げ県庁までの道のり(約15キロ)
を自動車でのデモ行進を行いました。

2月22日(日) 愛知春闘共闘
主催で自動車デモが実施され、
検数労連名古屋支部では、青年
部を中心に8名が参加し、タク
シーやトラック、鉄道などで働
く労働組合の仲間とともに「大
幅賃上げと雇用の拡大」、「海

次回交渉

第3回 15春闘交渉

3月11日(水)16時～

有額回答に向けた考え
方等を求めています。